

ホセア

どれだけ神が人を愛しているか 神の愛 (2:14) (3:1) (11:7-9)

16回イスラエルの悪行が書かれてありその半分が姦淫

アモス、ホセアのイスラエル黄金時代の警告

1:2 【主】がホセアに語られたことのはじめ。【主】はホセアに言われた。「行って、姦淫の女と姦淫の子らを引き取れ。この国は【主】に背を向け、淫行にふけっているからだ。」

(KJV)ホセアによって語り始められたとき、

@(3:1)で再び行って」と語られる

@主がホセアに語り始められたとき = (別) ホセアを通じて語り始めたとき

主が我々を用い始めた時に、チャレンジがやって来る

1:8 彼女はロ・ルハマを乳離れさせると、身ごもって男の子を産んだ。

◀ 3819. Lo Ruchamah (לֹא רֹחַמָּה)2回▶人名：直訳すると憐れみがない

◀ 7355. racham (רָחַם)47回▶愛、憐れみ

1:9 主は言われた。「その子をロ・アンミと名づけよ。あなたがたはわたしの民ではなく、わたしはあなたがたの神ではないからだ。」

◀ 3818. Lo Ammi (לֹא אַמִּי)▶人名

◀ 5971. am (אִם)1868回▶人々 people (1614回)

似た言葉で◀ 5973. im (אִם)▶がある、意味は with

2:14 それゆえ、見よ、わたしは彼女を誘い、荒野に連れて行って優しく彼女に語ろう。

誘い (いざない) = ◀ 6601. pathah 28 回 ▶ 広くする、惑わす、誘惑する、だます、

広げる(Ge9:27)ヤペテの天幕、

Ge9:27 神がヤフェテを広げ、彼がセムの天幕に住むようになれ。カナンは彼らのしもべとなるように。」

だます(申 11:16) be deceived, 欺かれて、だまされて (NKJ)(NAS) の場合、(ただし(改 4)は誘惑する)。

申 11:16 気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。

だます(申 11:16)(ただし(改 4)は誘惑する)、

申 11:16 気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。

口説く(士師 14:15)、

士師記 14:15 七日目になって、彼らはサムソンの妻に言った。「おまえの夫を口説いて、あの謎をわれわれに明かさない。そうしないと、火でおまえとおまえの父の家を焼き払ってしまうぞ。おまえたちはわれわれからはぎ取ろうとして招待したのか。そうではないだろう。」

浅はかなもの(ヨブ 5:2)、

ヨブ 5:2 苛立ちは愚か者を殺し、ねたみは浅はかな者を死なせる。

唇を開くもの(箴言 20:19)、

箴言 20:19 人を中傷して回る者は秘密を漏らす。唇を開く者とは交わるな。

説得する(箴言 25:15)、

箴 25:15 忍耐強く説けば、首領も納得する。柔らかな舌は骨を砕く。

惑わす(エレ 20:7)、

エレミヤ 20:7 「【主】よ。あなたが私を惑わしたので、私はあなたに惑わされました。あなたは私をつかみ、思いのままにされました。私は一日中笑いものとなり、皆が私を嘲ります。

誘う(いざなう)(ホセア 2:14)(良い意味として)

ホセア 2:14 それゆえ、見よ、わたしは彼女を誘い、荒野に連れて行って優しく彼女に語ろう。

3:1 【主】は私に言われた。「再び行って、夫に愛されていながら姦通している女を愛しなさい。ちょうど、ほかの神々の方を向いて干しぶどうの菓子を愛しているイスラエルの子らを、【主】が愛しているように。」

@律法によれば姦淫の妻を再びめとる事は出来ない (申 24:4)

申命記 24:4 彼女を去らせた初めの夫は、彼女が汚された後に再び彼女を自分の妻とすることはできない。それは、【主】の前に忌み嫌うべきことだからである。あなたの神、【主】が相続地としてあなたに与えようとしておられる地に、罪をもたらしてはならない。

3:2 それで私は、銀十五シケルと、大麦一ホメルと大麦一レテクで彼女を買い取り、

@もともと自分のものであったが代価を要した。キリストも代価を払って我々を買い取った。

4:6 わたしの民は知識がないので滅ぼされる。あなたが知識を退けたので、わたしもあなたを退け、わたしの祭司としない。あなたがあなたの神のおしえを忘れたので、わたしもまた、あなたの子らを忘れる。

@あなた（父親）を退けて、子らを忘れよう。=子供の非行は親の責任

イザヤ 53:11 「彼は自分のたましいの激しい苦しみのあとを見て、満足する。わたしの正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を負う。

ヨハネ 17:3 永遠のいのちとは、唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知ることです。

4:12 わたしの民は木に伺いを立て、棒が彼らに事を告げる。これは、姦淫の  
霊が彼らを迷わせ、彼らが自分の神のもとを離れて、姦淫したからだ。

@姦淫の罪によって、人々は目が見えなくなり、真理からそらされ迷っている。

4:13 彼らは山々の頂でいけにえを献げ、丘の上で犠牲を供える。樅の木、ポプラ、テレビンの木の下で。その木陰が心地よいからだ。それで、あなたがたの娘は淫行をし、あなたがたの嫁は姦通をする。

4:14 わたしは、あなたがたの娘が姦淫をしても、あなたがたの嫁が姦通をしても、罰しない。男たちは遊女とともに離れ去り、神殿娼婦とともにいけにえを献げている。悟ることのない民は滅びに落ちる。

悟ることのない民は滅びに落ちる=(改2)悟りのない民は踏みつけられる。

箴言 29:18 **幻**がなければ、民は好き勝手にふるまう。しかし、**みおしえ**を守る者は幸いである。

@(改 2) (箴言 29:18) 幻がなければ、民はほしいままにふるまう。しかし律法を守る者は幸いである。

5:4 彼らは、自分の悪行を捨てて自分の神に帰ろうとしない。**姦淫の霊**が彼らのうちにあり、彼らが**【主】を知らない**からだ。

@姦淫の霊は主から遠ざける

6:2 主は二日の後に私たちが生き返らせ、三日目に立ち上がらせてくださる。私たちは御前に生きる。

6:3 私たちは知ろう。**【主】を知ることを**切に追い求めよう。主は暁のように確かに現れ、大雨のように私たちのところに来られる。地を潤す、後の雨のように。

@主を知る事=人格的な交わり

ヨハネ 17:3 永遠のいのちとは、唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知ることです。

6:6 わたしが喜びとするのは**【真実の愛】**。いけにえではない。全焼のささげ物よりむしろ、神を知ることである。

真実の愛= 「真実という言葉は聖書に無い」

◀ 2617. checed 247 回 ▶ 恵み(Ge19:19)ロトを助けた。真実の愛(Ge20:13)サラをそそのかす

誠意(Ge21:23)アビメレクの懇願、慈愛(ゼカ 11:7)

(参考) あわれみという単語は

◀ 7349. rachum 13 回 ▶ 主は憐み深く・・(Ge34:6)

◀ 2551. chemlah 2 回 ▶ (Ge19:16)主の憐みによる(ロトの避難)、(イザ 63:9)

7:15 わたしが訓戒し、彼らの腕を強くしたのに、このわたしに対して悪事を企む。

7:16 彼らはいと高き方に立ち返らない。彼らは欺きの弓のようだ。彼らの首長たちは、ののしったために剣に倒れる。これはエジプトの地で、嘲りのもととなる。」

@欺きの弓のようだ=(改 2)たるんだ弓のようだ

@間違っただリーダーへの取り扱い

8:7 彼らは風を蒔いて、つむじ風を刈り取る。麦には穂が出ないので、麦粉を作れない。作れたとしても、他国人がこれを食い尽くす。

@別訳) つむじ風を蒔いて、竜巻を刈り取る

@靈的原則 1 = 刈り取り (ガラテア 6:7) 、人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。

@靈的原則 2 = 刈り取る時には物事は成長する、

10:1 イスラエルは生い茂るぶどうの木。それは多くの実をつけた。実が増えるにしたがって祭壇の数を増やし、その地が豊かになるにしたがって石の柱を豊かにした。

10:11 エフライムは飼いならされた雌の子牛、麦打ち場で踏むことを好む。しかし、わたしはその美しい首にくびきを掛ける。わたしがエフライムに乗り、ユダが耕し、ヤコブが馬ぐわを引くようになる。

@ユダ=賛美 = 賛美は靈的土壤を耕す。

10:12 あなたがたは正義の種を蒔き、誠実の実を刈り入れ、耕地を開拓せよ。今が【主】を求める時だ。ついに主は来て、正義の雨をあなたがたの上に降らせる。」

正義 = ◀ 6666. tsedaqah (תְּדָאָה) 157 回 ▶ (N)

誠実 = ◀ 2617. checed (חֶסֶד) 247 回 ▶ (N) 恵み

正義 = ◀ 6664. tsedeq (צְדָקָה) 118 回 ▶ (N)

11:1 「イスラエルが幼いころ、わたしは彼を愛し、エジプトからわたしの子を呼び出した。

@この言葉は幼子キリストを呼び戻した事の預言である。実際的には出エジプトをについて語っているのでその解釈はこじつけのようであるが、しかしそれは聖書自体がそう語っている (マタイ 2:15) のでそれは確かである。

11:2 彼らは、呼べば呼ぶほどますます離れて行き、もろもろのバアルにいけにえを献げて、刻んだ像に犠牲を供えた。

11:3 このわたしがエフライムに歩くことを教え、彼らを腕に抱いたのだ。しかし、わたしが彼らを癒やしたことを彼らは知らなかった。

@エフライム = 北王国

11:8 エフライムよ。わたしはどうしてあなたを引き渡すことができるだろうか。イスラエルよ。どうしてあなたを見捨てることができるだろうか。どうしてあなたをアデマのように引き渡すことができるだろうか。どうしてあなたをツェボイムのようにすることができるだろうか。わたしの心はわたしのうちで沸き返り、わたしはあわれみで胸が熱くなっている。

アダマ= ◀ 126. Admah 5 回 ▶ 赤い地の意味（滅ぼされたい）

11:9 わたしは怒りを燃やして再びエフライムを滅ぼすことはしない。わたしは神であって、人ではなく、あなたがたのうちにいる聖なる者だ。わたしは町に入ることはしない。

11:10 彼らは【主】の後について行く。主は獅子のようにほえる。まことに主がほえると、子らは西から震えながらやって来る。

12:2 【主】には、ユダに対して言い分がある。主は、生き方に応じてヤコブを罰し、行いに応じて彼に報いる。

12:3 ヤコブは母の胎で兄のかかとをつかみ、その力で神と争った。

12:4 御使いと格闘して勝ったが、泣いてこれに願った。ベテルでは神に出会い、神はそこで彼に語りかけた。

創世記 32:24 ヤコブが一人だけ後に残ると、ある人が夜明けまで彼と格闘した。

（創 32:24）で戦ったとき彼は神の顔を見たと言っていたが実際は御使いであった。なぜなら聖書（ホセア 12:4）にそう書いているからである

13:2 今、彼らは罪を重ね、自分のために銀で鋳物の像を造り、自分の考えで偶像を造った。これはみな、職人のわざ。彼らはこれについて言う。『人を献げる者たちは、子牛に口づけせよ』と。

13:14 わたしはよみの力から彼らを贖い出し、死から彼らを贖う。死よ、おまえのとげはどこにあるのか。よみよ、おまえの針はどこにあるのか。あわれみはわたしの目から隠されている。



14:9 知恵ある者はだれか。その人はこれらのことを悟れ。悟りのある者はだれか。その人はそれらのことをよく知れ。【主】の道は平らだ。正しい者はこれを歩み、背く者はこれにつまずく。